

第 10 回 3x3 日本選手権東京都予選 実施要項

1. 大会名 第 10 回 3x3 日本選手権東京大会
2. 主催 一般社団法人東京都バスケットボール協会
3. 主管 一般社団法人東京都バスケットボール協会
4. 協賛 調整中
5. 協力 浅草バスケ祭り実行委員会
6. 期 日 2024 年 12 月 22 日(日)
7. 開催会場 台東バードサイドスポーツセンター 〒111-0024 東京都台東区今戸 1 丁目 1-10
8. 競技種別 OPEN 男子、OPEN 女子
9. 競技方法 Pool 予選を行い、上位チームによる決勝トーナメントを行う。
※出場チーム数により競技方法を変更する場合がある。
10. 第 10 回 3x3 日本選手権大会の出場チーム
各カテゴリーの優勝チームは第 10 回 3x3 日本選手権大会エリア大会出場権を得る。
＜エリア大会日程＞
東日本：2025 年 1 月 25 日（土）
YohaS アリーナ（〒260-0045 千葉県千葉市中央区弁天 4 丁目 1－2）
＜本戦大会日程＞
2025 年 2 月調整中
11. チーム人員 (1)1 チーム最大 4 名の選手登録することができる。
(2)ベンチにコーチを置くことは出来ない。
(3)男女の混成チームは認められない。
(4)外国籍選手の登録人数は 2 名までとする。
12. 出場資格 (1) 2025 年 4 月 1 日までに 18 歳以上である者
(2)Team JBA の 3x3 競技者登録(東京都所属)が完了していること。(登録料無料)
(3)FIBA3x3Planet に競技者登録が完了していること。(登録料無料)
(4)他道府県予選にエントリーしていないこと。(リザーブ選手も含む)
13. エントリー期日および申込方法
(1)選手のエントリーについて
①リザーブ選手を含め最大 6 名の登録を行うことができる。
②エントリー選手は第 10 回 3x3 日本選手権大会(本選)までの 3 大会
(都道府県予選大会、エリア大会、日本選手権大会)において、同一のチームで出場すること。
※原則、エリア大会および本戦出場時に選手の追加および変更は認められない。
※都道府県予選大会とは地区大会等の下位大会を実施する場合、都道府県予選の FINAL にあたる大会を指す。
地区大会については、選手登録および選手変更は当該都道府県協会が定める規定に準ずるものとする。
③エントリー期日：2024 年 12 月 15 日(日)23：59 まで

④エントリー方法：TeamJBA システムを利用しての申込

⑤エントリー費用：1 チーム 12,000 円 *支払期日はエントリー期日と同日とする。

14. 選手変更 (1)第 10 回 3x3 日本選手権東京大会が定める変更期日までに
2 名までの選手変更を認める。但し、下記の条件にあてはまるものとする。

①変更対象となる選手

エントリーされた(最大)6 名の中の選手。

②選手変更期日：2023 年 12 月 20 日(金)23：59 まで

(2)選手変更方法

TeamJBA システム大会申込内にて変更

15. 組合 せ 主催者により決定する。

16. 組合せ発表 2024 年 12 月 19 日(木) 当協会ホームページにて公開

17. 競技規則 競技規則は「2024 3x3 バスケットボール競技規則 (3x3 競技規則)」に準ずる。
また、着用ユニフォームに関しては、下記「21.ユニフォーム」を遵守すること。

18. 使用 球 FIBA 3x3 Official 3x3 リバートリア 5000(モルテン社製)

19. ユニフォーム ユニフォームについては、以下の通りとする。

(1)各チームは、濃淡の 2 色のシャツを用意しなければならない。(リバーシブルシャツ可)

(2)シャツは、パンツと同様に前後同じ主となる色でデザインされたもの。

(3)チーム・メンバー全員が同じデザインの色や形のシャツとパンツを着用しなければならない。

(4)チーム・メンバーは、シャツの前と背中の見えやすい位置に、シャツの色とはっきりと区別できる単色で、かつ、文字の幅が 2cm 以上の番号(『0・00』～『99』)を付けなければならない。

(5)シャツ/パンツの色および、番号が不明瞭な大きさやデザインのものは認められない。

またチーム全員が同じデザインの広告や商標等でなければならない。

20. そ の 他 (1)チームの代表者は、当該試合開始 30 分前までに受付を済ませること。

(2)チームの代表者は、注意事項をチーム全員及び応援者にも周知徹底しておくこと。

(3)試合開始時刻までにメンバーが揃わない場合は棄権とみなす。(競技規則に準ずる)

(4)ベンチには選手以外は入ることができない。(競技規則に準ずる)

(5)競技中に発生した傷害については主催者で応急処置を行うが、必要に応じて医療機関を手配することは可能。

但し、その後の責任は負わないので、当日は各自健康保険証を持参すること。

(7)次の行為を行ったチームは、主催者の判断により、失格処分となる場合がある。

■試合中の危険なプレイ、故意の反則、マナー違反、その他大会運営に支障をきたす行為(競技規則に準ずる)

(8)貴重品は各自で保管・管理すること。

(9)本大会中に撮影された写真・映像・氏名・身長など、印刷物・ホームページへの情報掲載権は、主催者に帰属する。

(10)個人やチームの判断で健康チェックを引き続き行うことは裁量に任せるが、大会 1 週間前以降の体調不良者、発熱者は主催者に報告し、出場の可否の判断を仰ぐこと。

(11)本大会要項に記載が無い事項については、主催者の判断により決定するものとする。